



2010年子どもの日記念行事

日本弁護士連合会第53回人権擁護大会プレシンポジウム

子どもの育ちと 貧困を考えるpartⅡ

「貧困」、「格差」が叫ばれ社会問題化している中で、子どもを巡る貧困の現状は深刻な様相を呈しており、子どもが幸せに育つために「子どもの貧困」への対策はどうあるべきかを考える必要があります。

昨年の子どもの日記念シンポジウム「子どもの育ちと貧困を考える」に引き続き、

「社会が許容すべきでない子どもの生活水準＝子どもの貧困」が何であるかを知り、

それを克服するための施策を一緒に考えるために、下記の要領でシンポジウムを開催いたします。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

日時

5月28日 開場 17:30
開会 18:00

会場

札幌市教育文化会館 4階講堂
札幌市中央区大通西13丁目

参加費

無料

内容

基調講演

子どもの貧困この1年
～日本の不公平を考える

阿部 彩氏 国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部長

パネルディスカッション

幸せな子ども時代のために

阿部 彩氏

松本伊智朗氏 北海道大学大学院教育学研究院教授

内田信也氏 弁護士・札幌弁護士会子どもの権利委員会



阿部 彩 (あべ・あや)

国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部長。厚生労働省「ホームレスの実態に関する全国調査検討会」委員などを務める。研究テーマは、貧困、社会的排除、社会保障、公的扶助。著書に、「子どもの貧困－日本の不公平を考える」(岩波新書)、「子育て世帯の社会保障」(共著、東京大学出版会)など



松本伊智朗 (まつもと・いちろう)

北海道大学大学院教育学研究院教授。研究テーマは、児童福祉論、子どもの貧困と社会的排除に関する研究、要養護児童の社会的自立に関する研究、子ども虐待問題の日英比較研究。主な共著書に、「子ども保護のためのワーキング・トゥギャザー－児童虐待対応のイギリス政府ガイドライン」(共訳、医学書院)、「子どもの貧困と社会的公正」(青木紀・杉村宏編著「現代の貧困と不平等」)など

【主催】日本弁護士連合会、北海道弁護士会連合会、札幌弁護士会

お問い合わせ

札幌弁護士会 子どもの権利委員会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目 札幌弁護士会館7階
TEL 011-281-2428 (代表)